

| 議 事 録  |   |
|--|---|
| 会 議 名  | 令和7年第1回小牧警察署協議会（定例会）  |
| 日時・場所  | 令和7年3月6日(木)午後1時55分から午後3時25分まで・小牧警察署講堂   |
| 出席者  | <p>1 委員 10名（定数 10名）</p> <p>内田 敦士 委員 鈴木 浩一 委員<br/> 川口 エリカ 委員 山田 さかゑ 委員<br/> 門澤 光洋 委員 永井 基幸 委員<br/> 松本 善幸 委員 渡邊 祐子 委員<br/> 柴 章二 委員 眞水 明子 委員</p> |
|  | <p>2 警察署員 7名</p> <p>原田署長 國光副署長 神田警務課長<br/> 丹羽生活安全課長 坂本刑事課長 掛布交通課長<br/> 菱田警備課長</p>   |
|  | <p>3 有識者等<br/>なし</p>  |
| <p>1 委嘱状の交付<br/>署長から新規及び再任の委員に対して公安委員会からの委嘱状を交付した。</p> <p>2 各委員挨拶</p> <p>3 会長及び副会長の選出<br/>委員の互選により鈴木委員を会長に選出し、会長は永井委員を副会長に指名した。</p> <p>4 会長及び副会長挨拶</p> <p>5 警察署長挨拶</p> <p>6 警察署幹部紹介</p> <p>7 報告内容</p> <p>(1) 管内の犯罪発生及び交通事故発生状況</p> <p>(2) 前回の協議事項、意見・要望及び施策推進状況</p> <p>ア 協議事項<br/>小牧市民の「安心」「安全」の実現のために必要な情報発信の在り方</p> <p>イ 意見・要望</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種イベント、小牧市、学校、企業と連携したアイチポリスアプリの周知</li> <li>・ 外国人、高齢者に対して分かりやすい情報発信方法の周知</li> </ul> |   |

- ・ 小牧市と連携して、小学校、中学校の保護者向けに導入されたアプリを活用した情報発信の検討

#### ウ 施策推進状況

- ・ 学校関係のイベントや各種会議の場でアイチポリスアプリの広報を実施した。
- ・ アイチポリスアプリの機能説明等を商業施設のデジタルサイネージで映像として放映及び生活情報誌へ投稿した。
- ・ 国際交流のイベントでアイチポリスアプリの広報を実施した。
- ・ 小牧市教育委員会と連携を図り、緊急事案発生の場合の情報発信に関して協力体制を構築した。
- ・ 警察署内の掲示方法等を見直し、来庁者の目に留まる場所へアイチポリスアプリを紹介するチラシの掲示を実施した。

#### 8 協議事項

自転車盗を抑止するための防犯意識の高揚について

#### 9 発言の要旨

- ・ 盗む人は罪の意識が低く軽い気持ちで盗んでいると思われるので、盗もうとした際に犯行を思い止まらせるチラシやのぼり旗を掲示したら良い。
- ・ 子供たちには、何度もしつこく警告しなければ周知できない。
- ・ 被害者も高価な自転車でないとしっかりと対策をしない。
- ・ 警察が学校で講話や動画を見せて注意喚起することも大切だと思う。
- ・ 自転車販売店で購入者へ被害状況や対策情報を周知する。
- ・ 住民の目も必要だと思うので、自治体と協力して AI 機能のある防犯カメラを活用するなどして、不審者な動きの人がいれば警告音が出るような防犯カメラを設置したらどうか。

#### 10 意見・要望

- ・ 駅やマンションの駐輪場でチラシやのぼり旗を活用して、住民に自転車盗難の現状等を周知し、防犯意識の高揚に繋げる。
- ・ 市と連携する等して、駐輪場を整理整頓、放置自転車の撤去等をし、駐輪場の環境の改善を図り、被害が発生しない環境づくりをする。
- ・ 地域や学校で施錠の励行を呼びかけて防犯意識の高揚を図る。

#### 11 その他

##### (1) 速度取締指針の説明

交通課長から、速度取締指針の説明があった。

##### (2) 次回開催予定

令和7年5月中旬ころ